

令和2年度
事業報告書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

社会福祉法人 岬町社会福祉協議会

目 次

事業報告	1
1、諸会議の開催	2
2、会員募集	8
3、福祉基金（チャリティーゴルフ）	9
4、連絡調整事業	9
5、広報・啓発関係	10
6、福祉総合支援相談事業	11
7、地区福祉委員会活動、小地域ネットワーク活動推進事業	12
8、福祉教育・地域福祉共育推進事業	14
9、ボランティア住民活動支援センター事業	16
10、精神保健福祉推進事業	19
11、日常生活自立支援事業	21
12、在宅福祉サービス事業	23
13、岬町受託事業	24
14、岬町社協地域包括支援センター事業	25
15、岬町生活支援コーディネーター設置業務事業	25
16、介護関係事業	25
17、緊急一時食料支援事業	27
18、資金貸付事業	27
19、善意銀行運営事業	29
20、共同募金運動	30
21、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応	32

令和2年度 事業報告

岬町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な組織として、事業や活動の推進を図るため、第3次岬町地域福祉計画・地域福祉活動計画（2019年度から2023年度までの5カ年）の基本理念である『心つながり ふれあう みさき』の実現に向けて様々な取り組みを計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、本会においても拡大防止に向けた対応方針を定め、事業計画の変更・延期・中止等の措置を講じつつ、実施可能な取り組みを推進しました。

本感染症の影響による収入の減少や休業等により生活が困窮し、日常生活の維持が困難になっている世帯に対して、生活福祉資金（緊急小口資金、総合支援資金）の特例貸付を関係機関と連携を図りながら最重点事業として実施しました。

また、小地域ネットワーク活動の一環であるサロンやコミュニティカフェ等の開催が困難となる中、外出自粛高齢者や障がい者等への見守り支援活動を地区福祉委員会やボランティア、当事者団体、地域包括支援センター等と協働し重層的に展開しました。

岬町生活支援コーディネーター設置業務については、支え合いのある地域づくりを目指すことを目的に、生活支援サービス開発の一環として、ボランティアと専門職との協働による当事者が主役の「おにぎりサロン」の継続実施や認知症カフェ「喫茶S u nデー」をモデル実施するとともに、更なる発展に向けた勉強会を開催しました。また、有償ボランティア活動の組織化に向けては、岬町ボランティア住民活動支援センターと協働のもと地域有償活動講座を開催し、住民主体による有償ボランティアグループの立ち上げ支援等を行いました。

福祉教育・地域福祉共育については、大人も子どもも地域の中で共に生き、共に学びあい、共に育ちあう「福祉共育」の推進を図る一環として、学校・家庭・地域の連携による活動をまとめた福祉協力校推進指定事業活動資料集を作成し、取り組みを周知しました。

防災・減災の取り組みについては、災害ボランティア養成講座の開催や岬町災害ボランティアセンターの機能整備を図る一環として、必要な資機材等の確保等を行いました。

地域歳末たすけあい運動においては、配分事業の在り方を協働実施者である岬町民生委員児童委員協議会と協議を重ねた結果、「見守り・訪問活動等」岬町民生委員児童委員協議会助成金事業を創設し、民生委員・児童委員によるニーズ把握や見守り安否確認等の事業が新たに実施されました。

地域包括支援センター運営業務においては、複合化・複雑化している相談内容に対応するため、医療・福祉等の関係機関と連携を図りながら、総合相談支援業務の実施に努めるとともに、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう住民活動支援団体・保健医療・介護等の関係機関と連携しながら、広報啓発活動の強化等に取り組みました。高齢者が要介護状態にならないよう介護予防サービス計画の作成や要支援者の状態の改善と重度化防止等に向けた取り組みとして、地域ケア自立支援型会議等を行いました。

具体的な事業実施内容や取り組みの状況については、次のとおり報告します。

1、諸会議の開催

(1) 理事会

開催日	開催場所	主 な 議 案 等	出席者
6月 4日	社協 会議室・ ボランティア ルーム	<p>【議案】</p> <p>議案第1号 平成31年度(令和元年度)事業報告承認の件</p> <p>議案第2号 平成31年度(令和元年度)決算承認の件</p> <p>平成31年度(令和元年度) 監事監査報告</p> <p>議案第3号 岬地区募金会 平成31年度(令和元年度)決算承認の件</p> <p>平成31年度(令和元年度) 岬地区募金会 監事監査報告</p> <p>議案第4号 令和2年度補正予算(第1回)の件</p> <p>議案第5号 役員候補者の件</p> <p>議案第6号 評議員選任候補者推薦の件</p> <p>議案第7号 評議員選任・解任委員会運営細則を改正する件</p> <p>議案第8号 定時評議員会の件</p> <p>【報告・協議事項】</p> <p>①会長職務執行状況報告の件</p> <p>②令和2年度 会員募集中止に伴う確認事項の件</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件</p> <p>④新型コロナウイルス特例貸付の件 他</p>	理事 11名 監事 2名
8月27日	社協 会議室・ ボランティア ルーム	<p>【議案】</p> <p>議案第9号 歳末たすけあい「見守り・訪問活動等」岬町民生委員児童委員協議会助成金事業交付要項を制定する件</p> <p>【報告・協議事項】</p> <p>①令和2年度共同募金運動の件</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件</p> <p>③会長職務執行状況報告の件 他</p>	理事 12名 監事 2名

10月20日	社協 会議室・ ボランティア ルーム	【報告・協議事項】 ①令和2年度共同募金運動・中間報告の件 ②令和2年度歳末たすけあい運動の件 ③新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件 ④会長職務執行状況報告の件 他	理事12名 監事 2名
12月 9日	社協 会議室・ ボランティア ルーム	【議案】 議案第10号 育児・介護規程を改正する件 議案第11号 令和2年度補正予算(第2回)の件 議案第12号 評議員会の件 【報告・協議事項】 ①令和2年度共同募金運動・報告の件 ②令和2年度歳末たすけあい運動・中間報告の件 ③新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件 ④消防訓練の件 ⑤任期満了に伴う役員・評議員一斉改選の件 ⑥会長職務執行状況報告の件 他	理事13名 監事 2名
3月15日	社協 会議室・ ボランティア ルーム	【議案】 議案第13号 令和2年度補正予算(第3回)の件 議案第14号 令和3年度事業計画の件 議案第15号 令和3年度予算の件 議案第16号 岬地区募金会令和3年度予算の件 議案第17号 役員等賠償責任保険契約の加入の件 議案第18号 評議員会の件 【報告・協議事項】 ①任期満了に伴う役員・評議員一斉改選の件 ②令和3年度会員募集の件 ③新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件 ④会長職務執行状況報告の件 ⑤令和3年度事務局長職派遣継続依頼報告の件 他	理事14名 監事 2名

(2) 評議員会

開催日	開催場所	主 な 議 案 等	出席者
6月16日	書面決議	<p>【議案】</p> <p>議案第1号 平成31年度(令和元年度)事業報告承認の件</p> <p>議案第2号 平成31年度(令和元年度)決算承認の件</p> <p>監事監査報告</p> <p>議案第3号 令和2年度補正予算(第1回)の件</p> <p>議案第4号 役員選任の件</p> <p>【報告事項】</p> <p>①令和2年度 会員募集中止に伴う確認事項の件</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件</p>	<p>同意者 29名 (評議員 全員)</p>
12月18日	書面決議	<p>【議案】</p> <p>議案第5号 令和2年度補正予算(第2回)の件</p> <p>【報告事項】</p> <p>①令和2年度共同募金運動報告の件</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件 他</p>	<p>同意者 29名 (評議員 全員)</p>
3月27日	社協 会議室・ ボランティア ルーム	<p>【議案】</p> <p>議案第6号 令和2年度補正予算(第3回)の件</p> <p>議案第7号 令和3年度事業計画の件</p> <p>議案第8号 令和3年度予算の件</p> <p>【報告事項】</p> <p>①任期満了に伴う役員・評議員一斉改選の件</p> <p>②令和3年度会員募集の件</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応の件 他</p>	<p>22名</p>

(3) 監事監査

開催日	開催場所	主な案件	出席者
5月27日	社協会議室	理事の職務執行状況、業務監査、財務監査等	監事 2名 立会者 4名

(4) 評議員選任・解任委員会

開催日	開催場所	主な案件	出席者
6月5日	書面決議	評議員選任の件	同意者 5名 (委員全員)

(5) 広報委員会

開催日	開催場所	主な案件	出席者
6月10日	社協ボランティアルーム	社協みさき第130号(7月1日)の校正 他	10名
7月10日	社協会議室	社協みさき第131号(10月1日)の内容 他	9名
8月19日	社協会議室	社協みさき第131号(10月1日)の内容 他	9名
8月25日	社協会議室・ボランティアルーム	社協みさき第131号(10月1日)の編集 他	7名
9月9日	社協会議室	社協みさき第131号(10月1日)の校正 他	8名
10月16日	社協会議室	社協みさき第132号(1月1日)の内容 他	9名
11月9日	社協ボランティアルーム	社協みさき第132号(1月1日)の内容 他	7名
11月20日	社協会議室	社協みさき第132号(1月1日)の編集 他	10名
12月2日	社協会議室・ボランティアルーム	社協みさき第132号(1月1日)の校正 他	9名

1月13日	社協会議室・ボランティアルーム	社協みさき第133号(4月1日)の内容 他	9名
2月16日	社協会議室	社協みさき第133号(4月1日)の編集 他	5名
3月8日	社協会議室	社協みさき第133号(4月1日)の校正 他	9名

(6) ボランティア運営委員会

開催日	開催場所	主な案件	出席者
11月27日	社協会議室	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について ②令和2年度事業計画について ③ボランティアサロンについて ④ボランティア登録者について 他	8名
2月9日	書面決議	【議案】 議案第1号 令和3年度ボランティア登録カードの一部を変更する件 【報告事項】 ①令和3年度 岬町ボランティア住民活動支援センターボランティア登録スケジュール及び案内文 ②新型コロナウイルス等感染症拡大防止に向けた取り組みについて	同意者 10名 (委員全員)

(7) 正副会長・福祉委員会委員長会議

開催日	開催場所	主な案件	出席者
4月9日	社協会議室	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について 他	7名

(8) 福祉委員会連絡会

開催日	開催場所	主 な 案 件	出席者
7月13日	社協 会議室・ ボランティアルーム	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について ②「新しい生活様式」に基づく地域福祉活動の留意ポイントについて ③小地域ネットワーク活動研修会について 他	17名
2月25日	社協 会議室・ ボランティアルーム	①新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応等について ②小地域ネットワーク活動推進事業について ③ふれあい給食サービス事業について ④福祉協力校推進指定事業報告書及び事業計画書について ⑤岬町社会福祉協議会役員・評議員一斉改選及び福祉委員改選等について ⑥各地区福祉委員会の総会について ⑦令和3年度会員募集について 他	21名

2、会員募集

(1) 一般会員

地 区	会員数	口数	金額
淡 輪	1, 539人	0口	0円
深 日	955人	0口	0円
多奈川	671人	0口	0円
孝 子	124人	0口	0円
合 計	3, 289人	0口	0円

(2) 特別会員

地 区	法人数	口数	金額
淡 輪	29法人	0口	0円
深 日	22法人	0口	0円
多奈川	19法人	0口	0円
孝 子	0法人	0口	0円
合 計	70法人	0口	0円

(3) 組織構成会員

	団体数	口数	金額
合 計	25団体	0口	0円

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令等現在の状況を鑑み、社協会員募集は中止しました。

※前年度（令和元年度）の会員をもって、令和2年度の会員としました。

3、福祉基金（チャリティーゴルフ）

大阪ゴルフクラブのご協力のもと、1月から3月を「チャリティー月」とし、ロングランゴルフコンペとして開催しました。

開催日	開催場所	参加者	寄附金額
1月8日・12日・22日・26日・29日 2月2日・5日・9日・12日・16日・ 19日・26日 3月2日・5日・9日・12日	大阪 ゴルフクラブ	152名	76,000円

4、連絡調整事業

- (1) 大阪府市町村社協連合会主催による会議・検討会等への参加
- (2) 大阪府市町村社協連合会泉州ブロック主催による会議等への参加

開催日	開催場所	主 な 内 容	出席者
11月6日	泉佐野市 社会福祉 センター	泉州ブロック研修会企画会議	1名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応により、大阪府市町村社協連合会泉州ブロック研修会の開催を中止し、各市町村社協で各自研修を実施することを目的として「災害対応カードゲームクロスロード」を購入し配布

(3) 岬町社会福祉施設等連絡会の運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応により、各構成法人・施設との協議の結果、連絡会の開催を中止し、岬町社会福祉施設等連絡会が、種別を超えて連携し地域福祉の推進を図ることを目的に各構成法人・施設の防災減災の取組み等について情報共有のためアンケート調査を実施しました。

実施期間	主 な 内 容
2月1日～ 2月19日	1、防災減災の取組みについて 2、新型コロナウイルス感染症等について 3、その他 【共有・検討・解決していきたいことや取り入れたいことについて】

(4) 岬町等主催による会議・検討会等への参加

(5) 各種団体・関係機関等主催による会議・検討会等への参加

5、広報・啓発関係

(1) 広報紙「社協みさき」の発行

年4回(4月・7月・10月・1月)

(2) ホームページの運営

6、福祉総合支援相談事業

(1) 一般相談

名 称	開設日時	開設日数	相談件数
心配ごとよろず相談 [相談員] 学識経験者等	月曜日～金曜日 午前9時～午後5時	245日	101件
ボランティアよろず相談 [相談員] ボランティアコーディネーター	月曜日～金曜日 午前9時～午後5時	245日	498件

(2) 専門相談

名 称	開設日時	開設日数	相談件数
* 介護相談 [相談員] ほほえみ役員・専門職員	毎月第1水曜日 午前9時30分～午前11時30分 及び奇数月第3木曜日 午前11時～午後2時	15日	* 1,094件
福祉貸付相談 [相談員] 専門職員	月曜日～金曜日 午前9時～午後5時	245日	1,802件
* こころの病よろず相談 [相談員] 心理カウンセラー	第2・第4月曜日 午後1時30分～午後3時30分 (完全予約制)	21日	* 318件
日常生活自立支援相談 [相談員] 専門員・生活支援員	月曜日～金曜日 午前9時～午後5時	245日	1,435件

* 開設日以外でも、相談を受けました。

7、地区福祉委員会活動、小地域ネットワーク活動推進事業

地域福祉活動の中核を担う地区福祉委員会は、生活に関わる様々な課題や地域ニーズを把握し、その解決のための個別支援や地域住民との交流活動、見守りネットワークづくりなどを福祉施設や学校、各種関係機関・団体等の協力のもと実践していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応により、活動計画の変更・延期・中止等の措置を講じつつ、実施可能な取り組みを推進しました。

小地域ネットワーク活動推進事業では、グループ援助活動であるふれあい・いきいきサロンやコミュニティカフェの開催が困難となる中、これまで培ってきた人と人との繋がりを基盤に、参加者が孤立や不安を抱えないよう福祉委員等による見守り支援活動（個別訪問や啓発チラシ等ポスティング・手紙による見守り、電話での安否確認・声かけ等）を展開するとともに、「新型コロナウイルス等感染拡大防止のための『新しい生活様式』に基づく地域福祉活動の留意ポイント」に基づき、安心・安全なふれあい・いきいきサロンやコミュニティカフェ活動等を推進しました。

また、WEB・オンライン環境整備のもと、「コロナ禍での新たな生活様式を取り入れた地域福祉活動の実践」をテーマにWEB研修会等を開催し、安心・安全な地区福祉委員会活動の推進や小地域ネットワーク活動の更なる発展・活性化に向け学びを共有するとともに、人材育成にも努めました。

(1) 個別援助活動

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対応に伴う「外出自粛高齢者・障がい者等への見守り支援活動」（外からの見守り等も含む）
対象者数 836名 / 見守り支援数 延べ25,161名
- ・ふれあい給食サービス（月2回、配食）
利用者数…淡輪25名／深日14名／多奈川34名 合計73名
訪問（配食）回数 延べ1,078回
- ・紙オムツ及び介護用品支給サービス／月1回ボランティアによる配達
利用者数59名 / 訪問回数52回

(2) グループ援助活動（ふれあい・いきいきサロン）

- | | | | | | |
|-------|------|-----|---|------|------|
| ・岬町全体 | 実施ヶ所 | 8ヶ所 | ／ | 実施地区 | 8自治区 |
| | 実施回数 | 10回 | ／ | 参加者 | 218名 |

・地区別（実施地区のみ）

	実施ヶ所	実施地区	実施回数	参加者
深 日	1ヶ所	1自治区	1回	20名
多奈川	7ヶ所	7自治区	9回	198名

(3) グループ援助活動（コミュニティカフェ）

・岬町全体

実施ヶ所 3ヶ所 / 実施回数 11回 / 参加者 424名

(4) 住民主体で学ぶ！！福祉・介護シリーズ講座

開催日	開催場所	主 な 内 容	参加者
9月4日	社協会議室・ボランティアルーム	小地域ネットワーク活動研修会 小地域ネットワーク活動の更なる発展・活性化に向けて、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎながら安心して活動するために	37名

(5) 小地域ネットワーク活動研修会の開催

開催日	開催場所	主 な 内 容	参加者
3月6日	社協会議室・ボランティアルーム	小地域ネットワーク活動リーダー研修会 (WEB研修)	25名
3月7日	ボランティアルーム	コロナ禍での新たな生活様式を取り入れた地域福祉の実践について	30名

(6) 広報・啓発

- ・「社協みさき」に小地域ネットワーク活動記事連載
(129号、130号、131号、132号)

8、福祉教育・地域福祉共育推進事業

大人も子どもも地域の中で共に生き、共に学びあい、共に育ちあう「福祉共育」を推進するため、各種団体や小・中学校等と地域活動に取り組むとともに、地区福祉委員会と福祉協力校が協働しながら、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を徹底し、様々な体験交流学习を実施しました。

福祉協力校による取り組み発表や共同募金の周知啓発として実施している「地域福祉共育実践プレゼンテーション」については、本感染症の影響により、「福祉協力校推進指定事業活動資料集」を作成し、継続的な連携による活動の推進を図りました。

(1) 福祉協力校推進指定事業

- ・ 指定校 4校（淡輪小学校、深日小学校、多奈川小学校、岬中学校）
- ・ 指定期間 1年間（令和2年4月1日～令和3年3月31日）
- ・ 活動実績 淡輪小学校（延べ実施回数18回／延べ参加者1,091名）
深日小学校（延べ実施回数41回／延べ参加者1,590名）
多奈川小学校（延べ実施回数33回／延べ参加者687名）
岬中学校（延べ実施回数15回／延べ参加者1,925名）

(2) 福祉協力校推進指定事業活動資料集の作成

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応により、地域福祉共育実践プレゼンテーションを中止し、福祉協力校推進検討委員や福祉協力校、関係機関等へ「平成31年度（令和元年度）福祉協力校推進指定事業活動資料集」による報告を実施。

(3) 福祉協力校・地区福祉委員会・岬町社協との連絡会

- 令和2年度 協働事業等における打合せ（各学校・延べ4回）

(4) 各種体験交流学習

①視覚障がい者体験交流学習

(深日小学校・1回・21名)

②福祉共育交流学習

(多奈川小学校・1回・10名)

③車いす体験交流学習

(淡輪小学校、深日小学校、多奈川小学校・延べ3回・136名)

④昔の遊び体験交流学習

(淡輪小学校、多奈川小学校・延べ2回・69名)

⑤昔の暮らし聞き取り学習

(多奈川小学校・1回・11名)

9、ボランティア住民活動支援センター事業

岬町ボランティア住民活動支援センターでは、第3次岬町地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本目標の一つである「福祉を共に育む担い手・地域づくり」に基づき、ボランティア活動・住民活動への理解、関心を深めるため福祉共育の啓発や各種活動団体等と協働・連携しプラットフォーム化の推進に努めました。

人材育成や支援、新規ボランティアなどの養成の取り組みとして、岬町生活支援コーディネーター設置業務事業と協働で「心に寄り添い支え合う 地域有償活動講座」・「有償活動フォローアップ講座」を開催し、有償ボランティアの組織化に向けた取り組みを推進しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応により、「ボランティア体験プログラム」は中止しましたが、「新任教員ボランティア体験プログラム」については、協働者である岬町教育委員会と「岬町福祉教育研修」を開催し、ボランティア活動や福祉共育活動の推進に向けた共有を図りました。

ボランティア活動・住民活動の周知、啓発の取り組みとしては、「ボランティア住民活動広報掲示板」や「社協みさき」を活用しての情報提供、情報発信の強化に努めました。

また、災害時にボランティア活動をスムーズに行い、地域の復興にむけて被災者・被災地主体で取り組めるよう、災害ボランティア養成講座の開催や災害支援に必要な資機材等の確保に取り組みました。

(1) ボランティア登録数（団体・個人・災害ボランティア登録数）

ボランティアグループ	個人登録者	災害ボランティア
48グループ	400名	41名

(2) 岬町福祉教育研修（岬町教育委員会協働開催）

開催日	開催場所	主な内容	参加者
8月18日	淡輪小学校 第2会議室	福祉共育について	12名

(3) 岬町災害ボランティアセンター防災・減災への取り組み

①岬町災害ボランティア養成講座

開催日	開催場所	主な内容	参加者
10月31日	社協会議室・ボランティアルーム	災害ボランティア養成講座 ・災害ボランティア活動の基礎知識 ・災害ボランティアセンターの役割 ・新型コロナウイルス感染症等拡大防止に配慮した災害支援活動 他	20名

②災害ボランティアセンター機能整備
災害ボランティアセンター用資機材等の確保

(4) 有償ボランティアの組織化に向けた取り組みの推進

【岬町生活支援コーディネーター設置業務事業と協働実施】

開催日	開催場所	主な内容	参加者
8月1日	社協会議室・ボランティアルーム	心に寄り添い支え合う 地域有償活動講座1日目 ・有償活動、地域活動の意義・社会参加 ・ボランティア活動時における緊急時の対処方法について ・ボランティア訪問活動マナーとコミュニケーション技術 他	24名
8月8日	社協会議室・ボランティアルーム	心に寄り添い支え合う 地域有償活動講座2日目 ・簡単な介護の基本技術、知識 ・介護における尊厳の保持と自立支援 ・家族の心理、認知症の理解 他	23名
11月28日	社協会議室・ボランティアルーム	有償活動フォローアップ講座 ・有償活動設立の背景について ・「町の便利屋さん」について 他	15名

(5) ボランティア活動保険取扱件数及び各種団体等への備品貸出件数

①ボランティア保険取扱件数 延べ111件

保険内容： 1) ボランティア活動保険 2) ボランティア・市民活動行事保険
3) 非営利・有償活動保険 4) 移送中事故傷害保険

保険金請求取扱件数 0件

②備品貸出件数 4件

(6) 各種ボランティア活動

①アルミ缶収集・運搬ボランティア活動 延べ242名

②紙オムツ等配達ボランティア活動 延べ52名

10、精神保健福祉推進事業

(一部岬町受託事業として、精神・知的障がい者等支援事業実施)

「共に生きることの大切さを創造する」ことをテーマに、こころの病がある方に対する誤解や偏見を軽減し、正しい理解を広め、地域であたりまえに暮らすために「住むところ」「行くところ」「支えてくれるひと」など、共生と地域社会貢献を目的として精神保健福祉事業を推進しました。

支援を必要とする方々を、地域社会で支える仕組みづくりとして『岬町障がい者地域就労循環システム＝障がい者の就労と暮らしを家族と共に地域ぐるみで支援するネットワーク』を基本に、不登校や引きこもり等にも視点を広げ、居場所づくりや就労体験、地域での就労へと重層的な循環支援を継続し、精神保健福祉ボランティアグループ「ほのぼのみさき」や精神保健福祉家族会「あすなろ」、当事者をはじめ、地区福祉委員会、各種関係機関・団体と連携のもと新型コロナウイルス感染症の拡大防止等を図りながら可能な範囲で実践活動を展開しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止等に伴う外出自粛により不安を抱えるほのぼのサロンの参加者等へ、精神保健福祉ボランティアグループ「ほのぼのみさき」より、個別訪問や郵送等による見守り支援活動を実施しました。

(1) 精神保健福祉ボランティアグループ「ほのぼのみさき」

- ①こころの病や障がいのある方への理解促進や支援活動等に取り組むための会議等を実施しました。

実施回数	参加者
5回	延べ28名

- ②新型コロナウイルス感染症拡大防止等に伴う外出自粛の当事者へ、個別訪問や郵送等による見守り支援活動を実施しました。

実施回数	対象者
5回	延べ102名

(2) 精神障がい者当事者の会「ほのぼのサロン」

こころの病のある方々が地域でともに暮らしていくため、「こころの病をわかりあえる仲間づくり」、「自由に集える居場所づくり」としてサロン活動を実施しました。

実施回数	参加者
1回	10名

(3) 精神保健福祉家族会「あすなろサロン」

こころの病のある方のご家族が同じ気持ちで、お互いの想いを語りあい、支えあい「共につながりあえる居場所づくり」として、サロン活動を実施しました。

実施回数	参加者
6回	延べ41名

(4) 活動拠点での精神保健福祉ボランティアやピアカウンセラーによる相談

開設場所	開設日数	相談件数
みんなのたまり場	18日	4件

11、日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい・精神障がい等で判断能力が不十分な方が、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、様々な相談に対応し、関係機関と連携を図り、専門員及び生活支援員による福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、通帳等の保管を中心とした支援を行いました。

また、地域包括支援センターと協働し、利用者支援や地域支援を行いました。

(1) 相談件数及び契約締結件数等

相談件数	総数 1,435件 (内訳) 認知症高齢者等 990件 知的障がい者等 277件 精神障がい者等 147件 その他 21件
契約締結のための訪問相談件数	計 26件 契約締結判定ガイドライン調査等も含む
新規契約締結件数	計 8件 (内訳) 認知症高齢者等 4件 知的障がい者等 2件 精神障がい者等 2件
終了(解約)件数	計 9件 (内訳) 認知症高齢者等 8件 知的障がい者等 0件 精神障がい者等 1件
利用契約締結件数	計 32件 (内訳) 認知症高齢者等 20件 知的障がい者等 6件 精神障がい者等 6件
契約者へのサービス提供回数 (生活支援員活動件数)	延べ637回

(2) ケース検討会・会議等への参加（説明会含む）

○地域包括支援センター等のケース検討会議の参加及び関係機関とのケース会議
の開催（延べ11回・15名）

○日常生活自立支援事業担当者会議への参加 府社協（延べ2回・2名）

○阪南市岬町地域自立支援協議会会議への参加 （延べ3回・3名）

12、在宅福祉サービス事業

(1) ふれあい給食サービス

利用者数	配食数
73名	延べ1,078食

(2) 移送サービス事業

(一部岬町受託事業として、外出支援サービス事業実施)

登録者数	実利用者数	利用件数
43名	4名	33件

(3) 福祉機器貸出事業 (車いす)

①一般

実利用者数	貸出件数
9名	26件

②福祉団体等

利用団体	貸出件数
3団体	3件

(4) 介護機器・用品斡旋事業

実利用者数	斡旋件数
3名	10件

13、岬町受託事業

(1) 家族介護継続支援事業

	実利用者数	支給件数
要介護3	22名	延べ158件
要介護4・5	37名	延べ292件

(2) 家族介護教室事業（介護者家族の会「ほほえみ」と協働実施）

開催日	開催場所	主な内容	参加者
7月16日	岬町社協	・介護者家族等のための介護予防講習 「ほほえみ ら〜く楽・かんたん体操」	23名
9月17日	岬町社協	・介護者のための介護予防・健康づくり講座 「感染症予防と健康な体づくり」	22名
10月22日	岬町社協	・介護講座「介護が必要になってもこの町で元気に暮らすために」	22名
11月19日	岬町社協	・介護者のための介護予防・健康講座 「おなかを守り、病気に負けない体づくり」	23名
1月6日～ 23日	—	「緊急事態宣言の発令」及び「大阪府における対応方針」により、新型コロナウイルス感染拡大防止対応として、開催形態を講座開催から『適切な介護知識技術の習得を目的とした啓発送付』に変更し、外出自粛介護者（家族）等見守り支援等の一環も併せて、個別訪問やポスティング・郵送等による送付を行い、電話による近況確認・相談等を実施	36名
2月22日			36名
3月18日	岬町社協	・介護者のための介護予防・健康講座 「ゲームや手遊びで脳を活性化しよう！」	17名

14、岬町社協地域包括支援センター事業

* 別紙「令和2年度 岬町社協地域包括支援センター事業報告書」参照

15、岬町生活支援コーディネーター設置業務事業

* 別紙「令和2年度 岬町生活支援コーディネーター設置業務実績報告書」参照

16、介護関係事業

介護予防・自立支援においては、介護者（家族）の会「ほほえみ」と協働し、介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、また家族介護者の心と身体が健康で充実した介護が行えることを目的に、介護者・要介護者、どなたでもほほえみこぼれる介護を目指し取り組みました。

岬町社会福祉施設等連絡会と協働実施している生活支援型多機能バス「結」号では、相談支援機関や地域のサロン等からの個別課題に対して、社協から出向き「来ない方・来られない方」を対象に、関係機関との連携を図り支援体制の強化に努めました。個別支援から当事者の想いや願いをキャッチし、多職種等多様な主体と協働し、それぞれに役割がある居場所「みさきのわ」の支援に努めました。

認知症支援推進の一環として、「認知症の方と家族が主役になれる認知症カフェ」の立ち上げに向け「おにぎりサロン」の開催や認知症カフェ「喫茶Sunデー」をモデル開催しました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応により、開催回数が減少する中、参加者の外出の機会も減り、筋力の低下によるフレイル（心身の虚弱）やつながりが一時的に失われる等心配されるため、ボランティア、専門職等が協働して参加者への見守り訪問を実施しました。

また、認知症カフェに向けて更なる発展のため、ボランティア、認知症の方、家族、専門職等を対象に勉強会を開催しました。

(1) 介護者家族の会「ほほえみ」への支援、協働による地域生活自立支援の実施

(2) 生活支援型多機能バス「結」号

①相談件数及び運行回数等

相談件数	総計	49件
	(内訳) 脳疾患・認知症者	7件
	精神障がい者	13件
	身体障がい者	5件
	高齢者	14件
	サロン	7件
	その他	3件

運行回数	総計 13回
	(内訳) 脳疾患・認知症者 3回
	精神障がい者 4回
	高齢者 1回
	サロン 3回
	その他 2回
利用人数	実利用人数 34人
支援回数	延べ96回

②個別支援から地域支援への展開

人との関わりが苦手な方や日頃自宅にこもりがちな方等が、自ら活躍できるゆるやかな居場所として「みさきのわ」を開催

実施回数	実利用者数	利用者数
5回	19名	延べ58名

(3) 認知症予防・支援の推進

①認知症カフェ立ち上げに向けた「おにぎりサロン」「喫茶Sunデー」の開催

実施回数	参加者数
3回	延べ49名

②おにぎりサロン中止に伴う「見守り訪問活動」の実施

実施回数	対象者	活動者
1回	8名	5名

③認知症カフェ立ち上げに向けた担い手勉強会の開催

実施回数	参加者
1回	20名

17、緊急一時食料支援事業

申請・支援件数	1件
支援対象者世帯	1世帯

18、資金貸付事業

(1) 大阪府生活福祉資金

資金種別	貸付件数	貸付金額
教育支援資金	5件	4,494,000円
生活福祉資金	1件	87,000円

(2) 緊急小口資金

	貸付件数	貸付金額
合計	1件	100,000円

(3) 総合支援資金

	貸付件数	貸付金額
合計	0件	0円

(4) 臨時特例つなぎ資金

	貸付件数	貸付金額
合計	0件	0円

(5) 長期生活支援資金

申込取次件数
0件

(6) 岬町高額療養費

貸付件数	貸付金額
0件	0円

償還件数	償還金額
0件	0円

(7) 新型コロナウイルス感染症特例貸付

・ 緊急小口資金

	貸付件数	貸付金額
合計	129件	25,100,000円

・ 総合支援資金（初回）

	貸付件数	貸付金額
合計	100件	55,500,000円

・ 総合支援資金（延長）

	貸付件数	貸付金額
合計	72件	40,200,000円

・ 総合支援資金（再貸付）※令和3年2月19日より開始

	貸付件数	貸付金額
合計	0件	0円

19、善意銀行運営事業

(1) 寄附金

寄附件数		寄附金額	
21件		897,543円	
内 訳	1、現金寄附	20件	696,543円
	内、指定寄附	0件	0円
内 訳	2、物品寄附	1件	車いす3台 (201,000円相当)

(2) 払出金

払出件数		払出金額	
0件		0円	
内 訳			

20、共同募金運動

(1) 一般募金

(単位：円)

募金種別	金額	内 訳	
戸別募金	1,671,310	淡輪地区	923,300
		深日地区	423,600
		多奈川地区	282,410
		孝子地区	42,000
法人募金	494,500	淡輪地区	202,000
		深日地区	134,500
		多奈川地区	158,000
バッジ募金	355,000	(@500円×710個)	
学校募金	81,494	小学校、中学校、高校、幼稚園、保育所、子育て支援センター	
その他	83,454	募金箱設置先22カ所	37,724
		自動販売機募金2ヶ所	43,730
		その他	2,000
合 計	2,685,758		

(2) 歳末たすけあい運動 (地域歳末たすけあい募金)

① 収入の部

敬称略・順不同

種 別		金額 (円)
戸 別 募 金		1,107,718
内 訳	淡 輪地区	617,800
	深 日地区	271,200
	多奈川地区	190,718
	孝 子地区	28,000
収 入 合 計		1,107,718

支出の部

種 別		単価 (円)	件数	金額 (円)
歳末たすけあい「見守り・訪問活動等」 岬町民生委員児童委員協議会助成金事業		300,000	1	300,000
福祉団体等助成金事業 ※1		30,000	4	120,000
ひとり親家庭義務教育入学祝金支給事業		8,000	20	160,000
歳末たすけあい運動実施経費		—	—	86,566
地域福祉・在宅サービス事業		—	—	441,152
内 訳	岬町介護者(家族)の会 「ほほえみ」活動助成金事業	—	—	230,000
	社協みさき発行	—	—	56,927
	移送サービス事業	—	—	154,225
支 出 合 計				1,107,718

※1 助成団体 : 岬町立簡易心身障害児通園施設こぐま園保護者会
 : 岬町障害児(者)のぞみの会
 : 知的障害者総合福祉施設愛の家保護者会
 : みさきのわ

2 1、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応

緊急事態宣言の発令や大阪府の要請等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応として、本会の対応方針を定めるとともに、「新型コロナウイルス等感染拡大防止のための『新しい生活様式』に基づく地域福祉活動の留意ポイント」を策定し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎながら、安心して、地区福祉委員会活動・岬町介護者（家族）の会活動・岬町ボランティア住民活動支援センター活動等の地域福祉活動を推進しました。

また、外出自粛等により不安を抱える高齢者や障がい者等への見守り支援活動を実施しました。

* 別紙「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について」参照